

英語コミュニケーションⅡ

科目ナンバリング FLE-102
選択 1単位

木谷 厳

1. 授業の概要(ねらい)

前期から引き続き、相互の理解の程度に応じた英語で対話をおこなうための英語運用能力を身に付けます。そのため、聞き手の理解を確かめながら英語でインタラクションを進めていく柔軟な調整能力を身に付けます。

この授業では、さまざまな日常生活の場面での英会話リスニングを中心に学び、その後覚えたフレーズや言い回しをペアで練習し、それを発展・応用的に発話ないしは文章で発信できるよう目指します。

2. 授業の到達目標

- ・様々なジャンルや話題の英語を聞いて、目的に応じて情報や考えなどを理解することができる。
- ・英語特有の音の繋が^り(word linkage)やリズムの特徴を理解できる。
- ・様々な話題について、目的や場面、状況等に応じて英語で話すこと(やり取り・発表)ができる。
- ・複数の領域を統合した言語活動を遂行することができる。

3. 成績評価の方法および基準

・毎回課される提出課題の成果 40%: 各回のテーマとなるリスニングのスキルを、英語圏文化の観点とあわせて理解・修得できているかを評価します。

・学期末の筆記試験の成果 30%: 学期をつうじて学んできたリスニングのスキルを、英語圏文化の観点とあわせて理解・修得できているかを評価します。

・平常点 30%: 授業への参加・貢献度、受講態度(積極的かつ協調的に学ぶ態度等)の状況を基準とします。

4. 教科書・参考文献

教科書

ナディア・マケックニー(著)、近藤康裕(訳) 『[ドラマ仕立て] イギリス英語のリスニング——楽しく学ぶ! ロンドン暮らし12か月のストーリー』 研究社

5. 準備学習の内容

以下のような準備学習課題を出します。この予習をもとに授業を進めますので、予習を怠ると授業の理解を深められなくなります。

- ・一定量のリスニング課題(13回程度)
- ・配布資料や参考文献の読み込み
- ・授業内容に関連する資料や文献等の自主学習

6. その他履修上の注意事項

・この授業の内容は、「英語コミュニケーションI」の続きであるため、「英語コミュニケーションI」をかならず先に履修してください(難易度や前提となる知識に差があります)。

- ・毎回電子辞書ないしは紙の辞書を手元に用意してください。
- ・欠席および公欠の扱いについては、大学の規程にしたがいます。
- ・遅刻(授業開始時刻に着席していない)が複数回ある場合は、欠席としてカウントします。
- ・私語や飲食は厳に慎んでください。
- ・受講に際してとくに対応が必要な場合(病気や怪我、障害など)は遠慮なく申し出てください。

7. 授業内容

- | | |
|--------|---------------------------|
| 【第1回】 | イントロダクション(word linkage確認) |
| 【第2回】 | 空港での会話 |
| 【第3回】 | 公園でのくつろぎ方 |
| 【第4回】 | ミュージカルの楽しみ方 |
| 【第5回】 | 夜間学校に通う社会人 |
| 【第6回】 | ハロウィーンの楽しみ方 |
| 【第7回】 | ガイ・フォークス・ナイトとは |
| 【第8回】 | イギリス人の家とリフォーム |
| 【第9回】 | バスのアナウンス |
| 【第10回】 | 英語の歌と発音のコツ |
| 【第11回】 | クリスマスの過ごし方 |
| 【第12回】 | ボクシング・デーとは |
| 【第13回】 | アカデミックなトピックについて |
| 【第14回】 | 全体のまとめと最終確認テスト |
| 【第15回】 | LMSをつうじたレポート課題 |
- ※状況に応じて順番や内容が変わる可能性もあります。